

会報

全員参加のロータリー活動を!



2015. 01. 14 第1134回例会 No. 25-25 2015. 01. 21 発行

◎司会 SAA・親睦委員会 杉山 真一

◎点鐘 会長 小田 泰機

◎ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 菊池 敏

「四つのテスト」の唱和

SAA・親睦委員会 杉山 真一

◎お客様紹介 会長 小田 泰機

卓話講師 多摩市市議会議員 しらた 満様

多摩市市議会事務局次長 鈴木 隆史様

最高裁判所司法研修所第68期司法修習生

石埜 直樹様

◎会務報告 会長 小田 泰機

本日の会務報告は、ありません。
寿例会、クリスマス例会が恙なく行われましたので、皆様にお礼申し上げます。

◎幹事報告 幹事 田崎 博実

本日の配布物は、ありません。
回覧として、ガバナー月信1月号・ハイライト米山178号・東京サンライズ汐留RC例会及び事務局の案内・東京青山RC25周年臨席の案内・2月25日地区大会出欠再回覧・東京たまがわRC25周年記念登録申し込み再回覧。

◎次年度会務報告 会長エレクト 宮本 誠

被選理事会を例会後開催いたします。
現理事会もイレギュラーで行われ開催が重なりますがよろしく願いいたします。

【委員会報告】

◎出席報告 出席奨励委員会 杉山 真一

会員総数	34名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	7名
出席者数 出席義務者	19名
出席義務免除者	7名
計	26名

出席率 26/34 = 76.47%

第1132回例会(12/17)訂正出席率88.24%

◎ニコニコBOX SAA・親睦委員会 柴崎 信洋

小田 泰機 今日の良い天気で気持ちがいい。

田崎 博実 骨折ではありません。

荒瀧 義機 しらた満様、鈴木隆史様、石埜直樹様

ようこそいらっしゃいました。

卓話楽しみです。

お客様ようこそ。

遠藤 二郎 連休があげました。仕事ができます。

入沢 修自

菊池 敏

小泉 博

峯岸 忠

しらた市議会議員卓話よろしくお願

します。

お客様ようこそ 会員の皆様風邪が

流行しています 気を付けて下さい

うがいでね!!

市議会の皆様ようこそ。

宮村 宏

森本 由美

しらた様 鈴木様 本日はお忙しい

中お越し頂きまして誠にありがと

ございます。卓話よろしくお願

いします。

多摩市議会議員 しらた様卓話楽

みにしています。

歌会始に行って参りました。お経より

分かりませんでした。

新年会は親類の通夜でしたので欠席

しました。皆さんおめでと

うございます。

本日の合計¥26,000 (累計¥600,501)

◎卓話者紹介

プログラム委員会副委員長 森本 由美

『しらた 満様 略歴』

政党・無所属 多摩市議会会派・

いろはの会

昭和36年多摩市和田生まれ

平成19年 多摩市議会議員

平成25年 多摩市議会議長に選任



◎卓話

「議会の仕事について～政務活動費と議会報告会～」 多摩市市議会議長 しらた 満様



議会についてお話しさせていただきます。

今、色々話題になっております政務活動費、多摩市では、どのように使われているのかお話しいたします。

政務活動費は、政策の調査研究で報酬以外に地

方議員に支払われているお金です。多摩市では、一人当たり月2万6千円支給されております。八王子市6万円（最高）東久留米市7千625円（最低）

東京23区では、世田谷区24万円（最高）荒川区8万円（最低）東京都議会60万円全国で最も高額です。

政務活動費の使い方ですが、多摩市では、飲食は絶対ダメ。すべて領収書添付でコピーはダメ。携帯電話料金は個人で使用したものもあるためダメ。調査のためのアルバイト代、事務所の家賃の支払い、ダメ。

朝日新聞に（平成26年3月23日）多摩市はしっかりやっているということで記事が掲載されました。

視察に行った場合は、全て報告書を提出、交通費、宿泊代、全て領収書添付する。ガソリン代は、領収書1万円で5千円、マックス5千円と議会内で決めている。

このように、しっかり行われておりますので安心してください。

多摩市では、議会報告会を行っています。4定例会 3月は予算。9月、決算。決算は、1年遅れになります（平成26年9月には24年の決算）。報告書は1人でやるのは大変であるので多摩市には4部門の常任委員会があり、そこに各会派が入って自分の担当部分をチェックしています。そのうちの1つに八ヶ岳少年自然の家管理運営事業があります。

年間1億円強の運営費が必要です。これが皆さんの税金で維持されております。今後どのように維持していくのか、今は少しお荷物になっています。設置20年も過ぎている現在、そして利用者も減少する中、これからは、維持費が3億円以上必要になり、これを残すべきであるのか、どうするか議論をしています。委員の見解は、一致していません。富士見町開発公社と、施設の在り方について協議進行中であり、多摩市でもどうするか協議中です。

あらゆる事業について、見直して行くことが議会の仕事の一環であると考えます。

多摩市の庁舎もその一つです。

只今、議場は庁舎の4階にありますが、トイレの配管の詰まりにより使用禁止となったり、又、停電が発生することさえあります（スイッチの故障）。こんな様子であり、今まで長い間の維持管理が上手くなされていなかっ

たことの付けが今、廻って来ています。

大きな災害時の電源のバックアップもありません。コンピューターが心配です。大規模な災害時は、庁舎を基にして特別本部が出来る訳です。道路は、食料の運搬、災害物資の搬入等、幅が広くなければなりません。

耐震性能も多摩市庁舎は、不足しています。公共施設はI S値（構造耐震指標）9以上とされていますが6しかありません。これは、ごく一般の建物が持つべき数値の限度程度しかないということです。

町田市（移設に20年かかっている）・立川市の庁舎移転について例を出してお話しされました。

多摩市庁舎は、今後7億円～10億円維持管理にかかります。

エアコンが効かない。一部の天井にアスベストが残っている。こんな様子の庁舎であるので行政側が考えるだけでなく、市民の皆さんの意見も頂きながら、議会としても検討していきたいと思えます。

図書館の問題。

聖ヶ丘、唐木田、寺方も閉鎖します。それに対して陳情書が多く出されています。お金がないのに中央図書館を作るのですか？議会としてもこれからの動向を考えながら修正することも仕事と考えます。失くすのはもう少し考えましようと思えます。

公共施設も値上げし、お風呂も潰しました。それでもお金がないのなら多摩市でお金を作る。例えばゴミの利用。ごみを焼却することにより電気を発電売電しています。今は、1億5～7千万円位売電しています。これからは、こういうことが大切であり市民の税の負担を軽減し、サービスを向上して、如何に若者に住んでもらえるか、高齢者も健康で住んでもらえるか、方法を考えることです。

多摩ニュータウン再生も大事です。

尾根幹線を拡幅してオリンピックの自転車レースに誘致出来たら経済効果絶大です。

（最後の録音が途中で終わり省略された部分がありましたらご容赦願います。）

◎お礼と点鐘

会長 小田 泰機

（今週の担当 伊澤ケイ子）

※1月のロータリーレート \$ = ¥118